

# Rotary



# 週報

2022~2023年度  
国際ロータリーのテーマ

## イマジン ロータリー

No.01341 2022.7.11 第2例会

### ◆本日のプログラム

7月11日(月)  
「就任挨拶」  
副幹事 与田 卓士 会員  
S.A.A. 森本 剛仁 会員  
副S.A.A. 小林 龍平 会員

### ◆次回のプログラム

7月25日(月)  
「旧ひな壇慰労例会  
(夜間例会)」

### ◆理事・役員 (2022.7~2023.6)

会	長	嶋	井	利	典	
副	会	長	笠	原	英	司
幹	事	橋	高	正	剛	
副	幹	事	与	田	卓	士
理事・S.A.A.	森	本	剛	仁		
副 S.A.A.	小	林	龍	平		
会	計	日	笠	伸	之	
理事・職業奉仕	入	江	直	人		
理事・社会奉仕	原		全	伸		
理事・国際奉仕	山	田	喜	広		
理事・青少年奉仕	末	吉	賢	多		
理事・会員増強	西	岡	貞	則		
理事・プログラム	樋	口	芳	紀		
理事・親睦活動	藤	木	希	実	子	
理事・ロータリー財団	小	松	忠	男		
直前会長	岡	本	浩	三		
次期会長	相	原	利	行		



# IMAGINE ROTARY

地区のスローガン 「ロータリーの素晴らしさを体感しよう！」

クラブのスローガン 「前に進もう」

## 岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5  
ホテルグランヴィア岡山  
●例会日 毎週月曜日 12:30~13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ  
事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階  
TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288  
E-mail : hokusei@ok6rc.jp http://okayama-hokusei-rc.jp

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ  
E-mail : jimu@kyotosuzakurc.com

## 就 擧

### ◎会長就任挨拶

会長 鴨 井 利 典 会 員

このたび、ご指名により会長を務めさせていただきます鴨井です。就任に際し、ご挨拶申し上げます。

私はロータリーに入会して20年目となります。2009年丹治年度に副幹事、翌年川西年度でS.A.A.、そして2014年小松年度で幹事を経験し、8年ぶりのひな壇であります。幹事のときに結構ロータリーを堪能させていただきましたので、会長をすることはまったく考えておりませんでした、「順番だし、30周年もIMも終わってるから大丈夫」と説得され、引き受けることとなりました。とは言え、本日は大変緊張してここに立っておりますが、本日は友好の友「京都朱雀RC」の皆さんの出席と、木村会長の激励によりパワーをいただき、何とか頑張れそうです、ありがとうございます。



さて、RI会長ジェニファー Eジョーンズ氏の掲げる本年度のテーマは「Imagine Rotary」。「想像してくださいロータリーを」という意味になりますが、会長は「昨日のことを想像するのではなく未来を描く創造です」さらに「想像するだけではなく新たな活動を創出してください」と訴えています。またD.E.I.を重視するようにとも言われています。この言葉はロータリーのみならず世界のスタンダードになりつつあり、その意味は多様性、平等性、包括性であります。そして2690地区の友末ガバナーは「ロータリーの素晴らしさを体感しよう」ロータリーの伝統的価値観はその活動によって体感できるもの、としています。抽象的かつ壮大な話ですが、要は「多様性と、ロータリーの基本精神の両立」ということだと捉えます。ロータリーの基本精神は変わらなくても世の中や若い世代の価値観は変わっております。だからロータリーも変わらなければならない、とPETSでも言われてました。しかし、多様性を受け入れることは「なんでもOK」ということではなく、あくまで「ロータリーらしさ」は保持すべきと考えます。では「ロータリーらしさ」とは何か？我がクラブも創立から30年を超え、原点に戻っているいろいろ見つめなおす良い時期かもしれません。あらゆる世代間で意見交換し理解しあうことがクラブ存続のカギでありますし、新たな取組みも生まれるはず。そういう年度になればと思います。この年度は数の上では少し厳しい40名でのスタートとなりました。幹事も予算に苦労しています。でも40名の仲間がいます。皆さん一人ひとりの意見に耳を傾け、意見を交わし、お互いを大事にしながら

“何ができるか”共に考えながら前に進みませんか。そして仲間を増やしましょう。本年度は以下の目標を掲げました。

- ・出席要件なども含めたクラブの在り方の協議を開始、持続可能な運営の基をつくる。
- ・入会に対する障壁を取り除く工夫により新人を増やす。(5名目標)
- ・各委員会は横の連携を強め負担の偏りをなくし、その活動を楽しくもろう。
- ・対外的な奉仕活動を継続する。(歴史フォーラム・あした彩・外国人健康診断など)
- ・IDMは全員が新人を応援する場として参加いただく。
- ・家族参加を促進する(夜間例会など)
- ・京都朱雀ロータリークラブとの交流を継続する

本年度の具体的な計画や方針につきましては、それぞれの委員が工夫を凝らして計画しています。新型コロナウイルス感染者も減ったかと思えば最近復活の兆しが見え、この先はつきりとはしませんが、できるだけ皆様が集まれる機会を増やしたいと思います。皆様の協力が必要です。よろしくお祈りします。

いろんな意味で若干難しい船出となりましたが、皆様1年間一緒に、楽しく進みましょう。

### ◎副会長就任挨拶

副会長 笠 原 英 司 会 員

今年度副会長を仰せつかりました、笠原英司です。まずは、1年間よろしくお祈りいたします。

新鴨井会長が掲げたテーマは「思いだけではなく全員で乗り越える行動を起こす」ことを願い「前に進もう」であります。このテーマを遂行できるように会長、幹事の補佐をしっかりとやっていきたいと思っております。

副会長として「クラブ奉仕」があり、これに関しては何をどうすればいいのかわからない、なかなか見当が付きませんが、実務は各委員会の有能な委員長並びに委員の方々にお任せいたします。私自身は職業奉仕とクラブ奉仕の折り合いをつけつつ、例会の出席率を可能な限り上げることを目標といたします。また、クリスマス家族例会などの催しにも積極的参加し、会の盛り上げに尽くして参りたいと思っております。特に前年度、会員増強委員長の役目をいただきながら思うような成果が出ておりませんでした。今年度の西岡会員増強委員長をしっかりと補佐し、一番の課題であります会員増強にも力を入れていきます。この1年間一生懸命に頑張りますので、よろしくお祈りいたします。



### ◎幹事就任挨拶

幹事 橋 高 正 剛 会 員

本年度北西RCの幹事を仰せつかりました橋高正剛でございます。平成27年1月に入会して今年で7年目となります。

北西RCは今年度で32期を迎えます。皆様ご承知の通り、現在世界中を席捲している新型コロナウイルス感染症の影響は、まだまだ止まぬ状況でもございます。とはいえ、世の中では大規模イベントが復活するなど、以前の社会活動が徐々にではありますが戻ってきており、社会全体が大きく前進を始めているようにも感じられます。さて今年度鴨井会長は「継続的かつ会員であることを誇れるようなクラブを目指す」という目標を掲げられています。この目標達成のため私自身も気を引き締め、取り組んでいく所存でございます。



思い返してみれば、長引くコロナ禍により、以前の常識は一変し多くの活動が自粛せざるを得ない事態となりました。多くのイベントは中止となり、また人との関わり合いにおいても、様々な感染予防対策を強いられるなど、世界規模でのパンデミックが発生しました。新型コロナウイルス感染症により社会観が変化し、私たちのライフスタイルも大きく変わりました。RCの基本である例会の多くも中止を余儀なくされました。そういった影響もあり、残念ながら前年度は会員数が減少し、予算が厳しいスタートとなりました。

こういったことを踏まえ、今年度は特に会員の維持増強を重点課題として行きたいと考えております。具体的な数字を申し上げますと、46名の会員数を目標とし、特に今後は女性の入会にも力を入れ、増強を図っていく所存でございます。コロナ禍の時代、ハイテクを生かしたZOOM等による会議も一般化しつつある中で、ロータリーとは何なのかという存在意義を改めて確立していくことが重要だと認識しております。ここで大きなキーワードとなるのは「親睦を深める機会の増加」です。私自身、幹事として特に重要視していきたい行動の1つでございます。先ほども申し上げましたように、新型コロナウイルス感染症の影響で我々のクラブ活動も自粛せざるを得ない事態となり、会員同士の交流も激変しております。しかしながら、現在は終息に向けて大きく世の中が動き始めております。北西RCといたしましても、今年は例会の100%実施を目標とし、感染防止に努めながら可能な限り会員一同が顔を合わせる例会を開催して、会員相互の結束を損なうことの無いよう運営してまいります。また、現在野球同好会、ゴルフ同好会、山登り同好会と3つの同好会がございますが、これらの同好会に所属されている会員の皆様には是非、親睦を深める良い機会として認識してもらえようサポートしてまいりますので、積極的なご参加をいただければと思います。

夜間例会などに関しましてはご家族での参加をお待ちしておりますので、こちらにつきましてもどうぞよろしくお祈りいたします。また、対外的なところで申し上げますと、今後も引き続き、歴史フォーラム・あした彩・岡山旭川RCとの合同事業であります、外国人無料健康診断・健康相談の実施を継続していきたいと考えております。IDMに関しましては既存会員と新規会員が積極的な交流をしやすい環境づくりをしていきたいと思っております。会員の皆様、クラブ活動という交流の場を通して、ロータリーの存在に少しでも価値を見出していただき、会員増強に繋がっていくよう努めていく所存であります。

本年度のクラブ運営方針を会員の皆様と共有し、実りの多い一年となりますよう一生懸命頑張っていきますので、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお祈りいたします。

以上、簡単ではございますが、私の就任挨拶とさせていただきます。



## 前回7月4日の例会記録

### 出席の状況

会員数 40名(内出席免除者 0名) 出席者数 36名  
欠席者数 4名 出席率 90.00%  
欠席者 樋口、田原、竹本、氏房

### ゲスト・ビジター

京都朱雀ロータリークラブ 会長 木村雄太郎様 副会長 波柴 忠利様  
副幹事 増田 典様 親睦委員長 大谷 裕三様  
姉妹友好クラブ委員長 佐東 賢一様 30周年実行委員長 深田 金嗣様  
会長エレクト 西澤 明彦様  
米山奨学生 徐 鶴軒 様

### 京都朱雀ロータリークラブ会長 ご挨拶

京都朱雀ロータリークラブ会長 木村 雄太郎 様

京都朱雀RCの本年度の会長を拝命いたしております木村と申します。

まずは、岡山北西RCさんが新しい年度を迎えられましたこと、心よりお祝いを申し上げます。誠にありがとうございます。

岡山北西RCさんとは、4月に合同の懇親会を行いました。楽しかったですね。多くの方がおいでになりました。コロナで気分が暗くなっていたときに、元気よく楽しく過ごせたことを思い出します。その一か月後に、岡山北西RCさんの30周年の記念式典がございました。そこでも楽しかせていただきました。藤木さんのピアノの演奏も良かったですよね。そして二か月経ってお会いできたことを非常にうれしく思います。

4月を思い出しますと、コロナで本当にできるのかと不安でしたが、岡本会長のけん引力で実現することができました。一つのクラブではなかなかできないことも、他のクラブさんと一緒になることで私たちの考えも広がることを学ばせてもらいました。

さて、257と言う数字が何を表す数字かわかりますでしょうか。実は、我々京都朱雀RCが来年の3月18日に30周年の記念式典を行います。そこまでのカウントダウンの日数です。手帳の3月18日には大きな丸を付けていただき、楽しみに待っていただければと思います。

岡山北西RCさんとは、友好クラブとして仲良くさせていただいて本当にありがとうございます。今後は懇親会だけでなく、奉仕などにも広げていければと思っています。

今年度鴨井会長の下で、岡山北西RCさんが新たな一ページを築かれることを祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



### 新年度の乾杯

直前会長 岡本 浩三

京都朱雀RCの方々7名も駆けつけていただき、誠にありがとうございます。

本日は第一例会でございまして、鴨井船団のスタートの日でございます。これから1年間、長い航海になると思いますが、どうぞ頑張ってください。

これからの鴨井船団の洋々たる航海と、皆さまのご多幸を祈念いたしまして乾杯させていただきます。ご唱和ください。乾杯。



### 会長報告

会長 鴨井 利典

本日より新年度がスタートします。記念すべき最初の会長報告は、ひな壇の紹介をさせていただきます。

副会長：笠原英司 ご存じ野球部監督で永遠のピッチャー、細かいことに拘らず、いつもいい味を出してくれます。クラブ奉仕の長としても、うまく采配してくれると期待しております。

幹事：橋高正剛 非常に前向きでエネルギーに満ちています。いろいろ大変な役割を担いますが、必ずや皆様のお役に立つと思います。

副幹事：与田卓士 入会2年目ですが精力的にロータリー活動をされています。1年間ご苦勞をかけますが、進行をよろしく願います。

S.A.A.：森本剛仁 立候補してS.A.A.に就任いただきました。これで例会の品位は万全です。ひな壇経験もあり、頼りにしています。

副S.A.A.：小林龍平 前年度副幹事からの横滑りとなります。森本S.A.A.と共にスマイルの山を築いていただくと期待しております。

そして会長の鴨井でございます。

この1年、皆様の御協力のもと運営に励みますので、皆様どうぞよろしくお願いたします。



## 幹事報告

幹事 橋 高 正 剛

- ① 岩崎地区ガバナー事務所閉鎖のお知らせ、石倉ガバナーエレクト事務所開設のご案内が届いております。
- ② 御祝行事記念品についてのアンケートを配信しておりますので、岡山北西RC事務局までご返信くださいますようお願いいたします。
- ③ 本日例会前11:30より「第1回理事役員会」を開催いたしました。
- ④ 7月のロータリーレートは1\$=136円です。
- ⑤ ロータリーの友7月号、会員名簿、週報ファイルを配付しております。
- ⑥ 財団室NEWS7月号、他クラブ週報を回覧いたします。

## 旧ひな壇 感謝状記念品贈呈

2021～2022年度

会長 岡本 浩三 会員  
副会長 末吉 賢多 会員  
幹事 日笠 伸之 会員  
副幹事 小林 龍平 会員  
S.A.A. 福元 裕之 会員



## スマイル報告

京都朱雀RC 木村雄太郎様：新年度、誠にありがとうございます。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。  
京都朱雀RC 波柴忠利様：おめでとうございます。  
京都朱雀RC 増田 典様：新年度の船出を祝して。  
京都朱雀RC 大谷裕三様：第一例会おめでとうございます。  
京都朱雀RC 西澤明彦様：今期、来期よろしくお願ひ申し上げます。  
京都朱雀RC 深田金嗣様：来年（令和5年）2023年3月18日我が朱雀RCの30周年記念例会祝宴です。どうか多くの会員さんにお越し頂くようお願いいたします。  
京都朱雀RC 佐東賢一様：初例会おめでとうございます。  
ひな壇一同：本年一年、一生懸命頑張っております。応援よろしくお願いいたします。  
山田会員：鴨井会長はじめ笠原副会長、橋高幹事、新たな門出となりました。一年間宜しくお願いいたします。  
原 会員：京都朱雀RCの皆様ようこそお越しくださいました。鴨井会長、橋高幹事、ひな壇の皆様、今年一年よろしくお願いいたします。  
仲田会員：鴨井新年度のスタートを祝いスマイルします。  
日笠（伸）会員：鴨井年度のスタートを祝してスマイルします。  
末吉会員：鴨井会長、橋高幹事、ひな壇の皆様、一年間よろしくお願いいたします。  
西岡会員：鴨井会長、橋高幹事、ひな壇の皆様、一年間よろしくお願いいたします。  
小松会員：鴨井丸出航です。元気で一年頑張ります。  
相原会員：鴨井会長、橋高幹事、年度のご活躍を祈念してスマイルします。  
丹治会員：鴨井会長はじめ新ひな壇の皆様、一年間頑張ってください。  
入江会員：鴨井年度の船出を祝して。  
山下会員：鴨井年度のスタートをお祝いします。  
岡本会員：鴨井船団の出航にスマイルです。一年間長い航海になりますが、頑張ってください。御手伝い、応援いたします。  
徐 鶴軒さんの一年間カウンセラーを努めます。どうぞよろしく。  
横山会員：京都朱雀RCの皆さんようこそお出で下さりありがとうございました。メンバーをみますといずれも私よりゴルフの上手な方々で裸足で逃げようかと思いました。ゆっくりして下さい。  
堀川会員：京都朱雀RCの皆様のご来訪に感謝します。  
鴨井会長はじめひな壇の皆様のご活躍を祈念します。  
平松会員：鴨井利典会長、橋高正剛幹事をはじめとする本年度の理事・役員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。  
京都朱雀RCの皆様のご来岡に心から感謝申し上げます。  
岡村会員：6月末に臨時収入有り、スマイルします。

## クラブ情報

25件 109,000円（累計109,000円）

## インターアクト委員会

インターアクト委員長 日笠 常 信 会員

2022年7月3日13:00から16:30 zoomにて以下を開催

2022年-2023年度 国際ロータリー2690地区

・ 第1回2690地区インターアクト委員会 ・ クラブインターアクト委員長会議 ・ 岡山県クラブインターアクト委員長会議

2022年-2023年度 岡山県幹事 岡山北西ロータリークラブ 日笠常信 就任

2022年-2023年度 第45回インターアクト地区大会開催が決定

期間 2022年7月30日(土)、31日(日) 場所 島根県出雲市ニューウェルシティ出雲

大会テーマ 「つながろう 持続可能な社会の実現を目指して！」

## メニュー情報

本日のメニュー（7月11日（ヘルシーランチ））

瀬戸内産 桃鯛のブレゼ 柑橘香る白ワインのソース

鶏胸肉のサラダ バルサミコドレッシング

アセロラのジュレと桃のコンポート パン コーヒー

次のメニュー（7月25日） 旧ひな壇慰労例会 特別メニュー



前回メニュー（7月4日）：  
御造り 瀬戸内産鰯 鮪